

# 女性が輝くまちづくり推進事業(女性活躍PR事業)【越前市】

## 地域の実情と課題

【実情】平成28年度に首都圏で働く女性を対象に本市の認知度や、本市への転職や移住について本市独自でアンケートを実施したところ、移住意向のある女性の多くが就労支援を求めていることや、まだまだ本市の認知度(特に求人倍率が高いことなど)が低いといった実態が確認されている。本市総合戦略では、都市部に向けて本市で働く女性が活躍する事例を情報発信し、本市のPRや知名度を上げ女性のUIターンを進めることとしている。

【課題】本市の強みとして、市内企業の生産施設増設の動きに合わせ旺盛な求人要請がある。それに反し、女性の働く場が少ないというイメージを持たれていることなどから、特に県外大学へ進学した女性のUターン率が継続して減少傾向にある。

## 事業の特徴

女性が活躍する事例(ロールモデル)記事をメディア系コンサル(日経BP)により作成し、女性専用の全国的転職サイトである日経ウーマンキャリアのトップページに越前市のバナーを特設し、全国あるいは都市部に向け、本市の認知度とイメージアップを図りUIターンを促進する。ロールモデルの記事は、UIターン意向者を掘り起こす中で、都市部での移住フェアの機会を活用し周知を図る。

## 事業の効果

女性専用の転職サイト特設バナー閲覧数目標値15,000件(H29年度)に対し、実績値10,097件であり、達成率67%となり、おおむね達成された。

作成した記事において、Vol.7は越前市出身で3児の母でもある女性エンジニアの暮らしぶりをPRし、Vol.8は子育てを終えた女性に取材し、子育て後の暮らしぶりをPRできた。

都市部での移住フェアにおいても記事は好評であり、女性の「越前市での暮らし」がイメージできた、との声を多くいただいた。

## 目的・目標

創業や市内企業で活躍する女性の姿をロールモデルとして発信することを通じてUIターンを推進し、本市総合戦略で掲げる「女性が輝くモノづくりのまち」の実現を目指す。具体的には、女性が活躍する事例(ロールモデル)を市内企業との交流・連携する中から選出し取材記事として、全国的なメディア系の女性求職サイトのトップページに越前市のバナーを特設し、全国あるいは都市部から地方に転職を検討する女性に向け、本市の認知度とイメージアップを図り、本市へのUIターンを促進する。実効性のあるUIターン施策となるよう、市ポータルサイトや各種イベント等で女性の働く場としての本市PRを図る。閲覧数目標値15,000件(H29年度)に対し、実績値10,097件であり、達成率67%となり、おおむね達成された。

## 連携団体

経済団体(商工会議所・商工会)や国・県の産業支援機関(産業支援センター、ハローワーク、ポリテクセンター)、大学・高専、金融機関、税理士・公認会計士などにより構成された、えちぜんネクストクラフト実行委員会や、産学官連携ネットワーク有識者会議と連携し、地域で実施される産業支援施策に関する情報の共有、施策の調整・研究ならびに産業支援機関の相互交流を行っている。

## 今後の課題

閲覧数についてはおおむね目標達成できたが、依然移住者数は減少傾向にあるため、閲覧から移住につながるような工夫が必要。また、都市部でのイベント時に有効的に周知できるよう専用のチラシを作成するなどの工夫が必要。

# 事業の概要

目的達成のための企画能力及び情報収集能力を有するシンクタンクで、取材を通じた記事制作能力及び全国を対象としたさまざまな階層・職種等をターゲットにしたメディアを活用した情報発信能力を有している

すべての女性のキャリア  
のための新たな転職サイト

日経BP社

日経WOMANキャリア

移住定住ポータルサイト  
住もっさ！越前市



越前市で発見！  
キラリ輝く、モノづくり女子たち

越前市で発見！  
キラリ輝く、モノづくり女子たち



市内への定住化促進に向けた情報提供を目的に開設したウェブサイト「住もっさ！越前市」にて「日経WOMANキャリア」の情報をリンクし、相互誘導を図る

都市圏で働く女性をターゲットに、越前市で活躍する彼女たちの仕事に対する想いやライフスタイルの送り方、子育てや教育環境などを通して、越前市の魅力を情報発信。